

氏名	竹内恒理
所属と職位	産業社会学部社会福祉学科 教授
主な資格と学位	国際学修士
プロフィール	東京外国語大学ポルトガル・ブラジル語学科国際関係課程専攻卒業、 筑波大学大学院地域研究研究科修了 ブラジル国パラナ州立ロンドリーナ総合大学助手 在チリ日本大使館専門調査員、在チリ日本大使館書記官、外務省経済 協力局国際機構課、中南米局中米課勤務
研究分野 研究テーマ	ラテンアメリカ地域研究、国際関係論 チリ、アルゼンチン、ブラジルの政治、経済、外交 ラテンアメリカ諸国と中国との関係
主な所属学会	日本ラテンアメリカ学会、ラテン・アメリカ政経学会、日本国際政治学会、 米国ラテンアメリカ学会
主な担当科目	■国際関係論 ■現代英語Ⅲ、Ⅳ ■情報処理Ⅰ
主な著書・論文	■単著:『『シカゴ・ボーイズ』とチリーネオリベリズム『理念』の形成と浸透』(2013年)『ネオリベリズムの実践現場—中東欧・ロシアとラテンアメリカ—』京都大学学術出版会 ■共著:『ハンチントンによる文明論と日本の21世紀戦略』(2009年)『研究紀要』つくば国際大学 第14号 ■共著:遅野井茂雄ほか編(2001年)『ラテンアメリカ世界を生きる』新評論 ■共著:堀坂浩太郎・細野昭雄編(1998年)『ラテンアメリカ民営化論』日本評論社
主な社会活動	■国際関係学研究会(茨城県県西地域を中心に活動)
e-mail	w-takeuchi@tius.ac.jp